

令和 2年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名 杉並

学校名 杉並区 立 新泉和泉小学校

1 事業目的 協議会名 杉並和泉学園芝生化推進協議会

学校とPTA、地域とが連携・協働した芝生の維持・管理及び活用を推進することを通して、児童生徒の心身の成長や発達、地域の教育力の向上を図る。

2 主な取組と成果

- ・今年度コロナ禍で、学園への出入りに制限をかけたため、芝生の管理は主に学校の教職員で行った。
- ・学校再開後は、芝生サポーターの草野氏の支援や中学部特別支援学級の生徒が定期的に芝刈りを行い管理にあたった。
- ・ようやく11月に1年生の児童と保護者対象に、親子芝刈り体験学習を行った。芝生を大切にする意識を次年度以降へ継承することができた。

3 取組内容

1 小学部1年生入学式(4/6)
児童, 保護者, 教職員
約300名



2 芝生管理(4.5月毎週金曜日)
教職員
毎回約25名 芝刈り



3 学校再開後の体育授業(6月)
小学部児童・中学部生徒
各学級



4 体育的行事

小学部9/26・中学部10/3
児童・生徒・保護者(参観)
児童生徒数1014名、保護者他約2500名



5 事前研修(11/14)・親子芝刈り(11/21)
芝生サポーター・エコ委員会・1年生児童・保護者
約320名・指導法確認(11/14)、芝刈り機の扱い方、芝刈り方、片付け方



6 サンシート張り

芝生サポーター、教職員、地域の方々
約60名 霜よけ対策



4 今後について

今年度は、毎週土曜に行われていた親子芝刈りができなかったが、人数や時間制限をかけながら、みんなで取組んでいく予定である。

2学期以降、中学部の部活動や地教推のラグビー教室は再開できたので、その活動は次年度以降も継続する。

「withコロナ」の中ではあるが、感染予防対策を取りながらサマーキャンプや夏祭り等を、今までの活動に近づけるよう協議会で検討していく。